

カーボンニュートラル対応

カーボンニュートラル(以下CN)については、菅前総理大臣が2020年10月26日の所信表明演説において、「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、日本は2050年CN、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言した。気候変動対策を協議する国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)が、2021年10月31日～11月13日にイギリス・グラスゴーで開催され、世界の平均気温の上昇を産業革命前から1.5℃に抑える努力を追求し、石炭火力発電を「段階的に削減」するなどが合意された。

当会では、CN専門委員会を立ち上げ、8月27日より活動を開始した。会員の皆様からいただいたアンケートの結果に基づき、CNを正しく理解していただくための勉強会の開催、パンフレットの送付(その1～4)そして車体NEWSでは秋号からCNの取り組みを紹介している。

第4回目の今回は、12月に調査を開始した、会員各社のエネルギー使用量調査及び継続して実施している勉強会の実施状況、CJPT*と連携した商用車電動化説明会について紹介する。

※CJPT：Commercial Japan Partnership Technologies(株)

CN勉強会

アンケートで多くの要望があり、会員の皆様の理解を深めていただくことを目的に勉強会(入門編)を継続中

- 内容： ・ CNとは? ・ 車工会アンケート結果
 ・ CNに何故、取り組む必要があるのか? ・ CN取り組みの進め方

	開催日時	開催方法	講師	参加社数
第1回	2021年10月26日(火)	オンライン(Zoom)	トヨタ自動車東日本(株)PE・環境部松井部長	19社
トラック部会	2021年11月19日(金)	オンライン(Zoom)	トヨタ自動車東日本(株)PE・環境部松井部長	8社
第2回	2021年12月2日(木)	オンライン(Zoom)	トヨタ車体(株)PE環境部エネルギー企画室杉山室長	18社
第3回	2021年12月20日(月)	オンライン(Zoom)	日産車体(株)安全環境部薬丸部長	16社
第4回	2022年2月4日(金)	オンライン(Zoom)	トヨタ自動車東日本(株)PE・環境部松井部長	26社
第5回	2022年4月21日(木)	オンライン(Zoom)	トヨタ自動車東日本(株)PE・環境部松井部長	5社
第6回	2022年5月26日(木)	オンライン(Zoom)	トヨタ自動車東日本(株)PE・環境部松井部長	3社

- 今後： ・ 勉強会を継続し、より多くの会員のCN理解度向上に寄与
 ・ 会員会社社員教育に寄与
 ・ 会員要望を踏まえ、CN取り組みに繋げるレベルアップした勉強会コンテンツの検討

CJPTによる「商用車電動化説明会」

3月9日開催の中央技術委員会で商用車の電動化への車体架装に関する取組みで、当会がCJPTと連携していくことを報告し、了解いただいた。その後、CJPTとの打合せにより、今後の車体架装を適切に行っていただくため、商用車電動化について当会会員を対象にCJPTによる説明会を開催した。

1. 開催日時 第1回2022年5月19日(木) 13:00～14:00
 第2回2022年5月20日(金) 11:00～12:00
 2. 開催方法 ZoomによるWeb開催
 3. テーマ 商用車電動化について(今後のシャシ・架装の課題)
 4. 講師 CJPT(Commercial Japan Partnership Technologies(株))

参加社(のべ)

第1回	55社
第2回	57社

<結果>

満足度、理解度は非常に高い結果となり、多様な会員様からの意見・要望の集約と対応への期待が高い

<今後>

「油圧(モーター)駆動架装WG」及び「電力駆動に置換可能な架装WG」のふたつのワーキング活動により、課題解決を図る

CO2排出量算出に向けたエネルギー使用量調査

★ 目的

- ◆ 会員の現状把握を行い、車工会目標値設定の参考とする【車工会】
- ◆ エネルギー毎のCN取組み事例提供の参考とする【車工会・会員】
- ◆ 会員支援の際、エネルギー区分による対応策の参考とする【車工会・会員】
- ◆ 会員に対し、部会毎に企業規模、CO2排出量により、自社の位置づけを確認いただき、個社取組みの検討、立案の参考にしていただく【会員】

★ 調査対象と回答状況

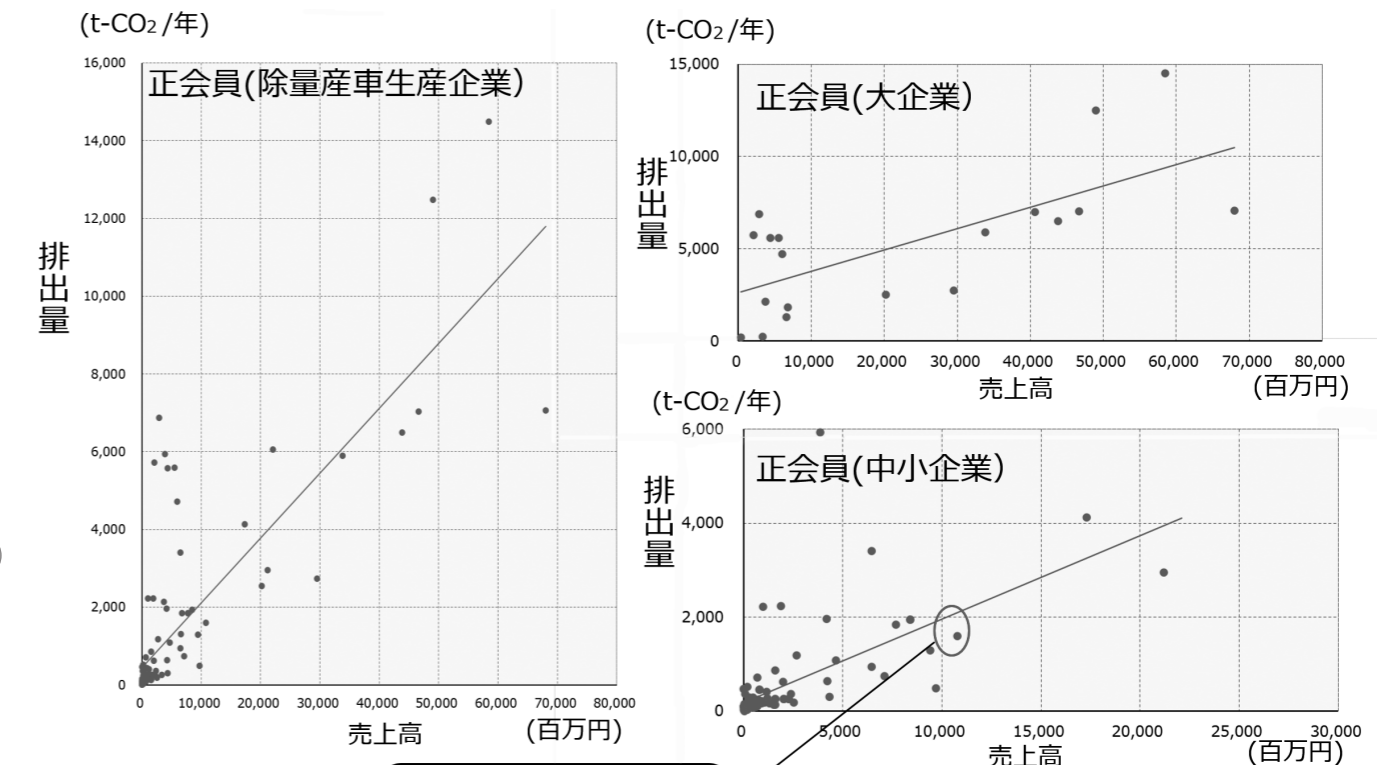
対象：196社(正会員169社、準会員27社)
 エネルギー使用量回答：144社(回答率73%、正会員118社、準会員26社)

エネルギー使用量の調査は継続しています。自社の現状の位置づけが明確になり、今後の活動のベースとなる貴重なデータとなりますので、回答へのご協力をお願いいたします。

★ 現在までの集計結果概要

<売上高別CO2排出量の各社へのフィードバック>

現状の自社のCO2排出量が車工会の中で各社の位置がわかる、散布グラフを各社毎に提供



自社の位置がわかるよう
会社名を記入し会社毎に
情報提供中

<使用エネルギー割合>

購入電力(54%)、都市ガス(38%)で全体の92%を占める。(右円グラフ参照)

